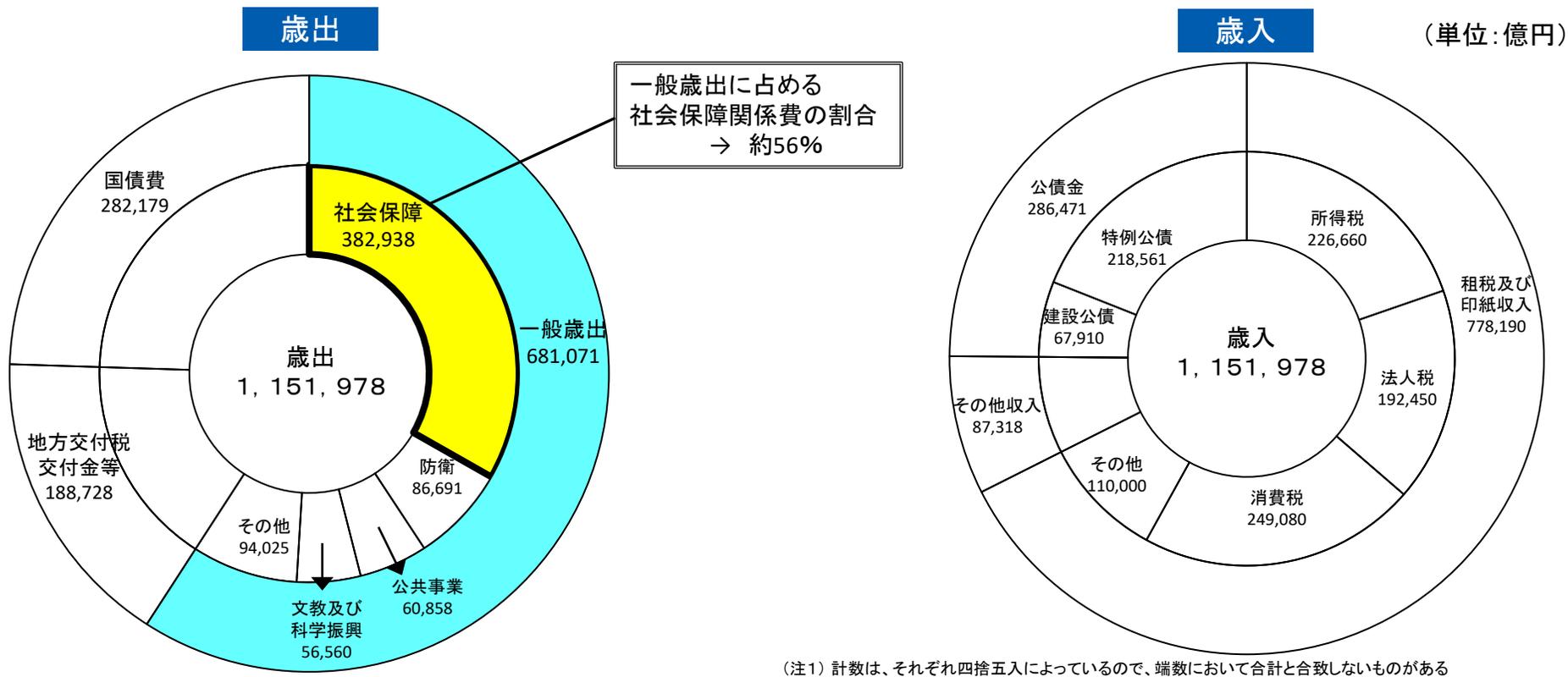


# 令和7年度予算 国の一般歳出における社会保障関係費

国の一般歳出の約56%は社会保障関係費（高齢化等に伴い、一般歳出に占める社会保障関係費が急増）



## 一般歳出に占める社会保障関係費の割合の推移

(億円)

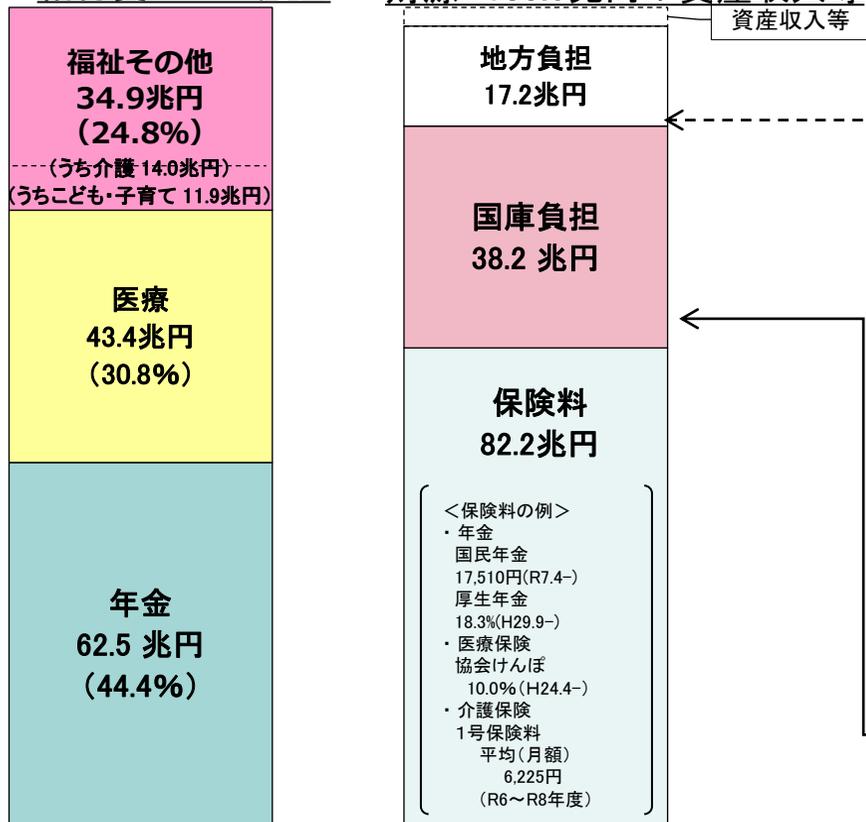
年度	歳出総額	一般歳出	社会保障関係費
2025(令和7年度)	1,151,978	681,071 (100%)	<u>382,938 (約56%)</u>
2024	1,125,717	677,764 (100%)	377,193 (約56%)
2023	1,143,812	727,317 (100%)	368,889 (約51%)
2022	1,075,964	673,746 (100%)	362,735 (約54%)
2015	963,420	573,555 (100%)	315,297 (約55%)
2010	922,992	534,542 (100%)	<u>272,686 (約51%)</u>

# 社会保障給付費と社会保障関係費の関係

- 社会保障給付費は約140.7兆円(年金が約4割、医療が約3割)
- この給付(140.7兆円)を保険料(約6割)と公費(国・地方)(約4割)などの組合せにより賄う
- 社会保障に対する国庫負担は30兆円を超え、一般歳出の56.2%を占めている

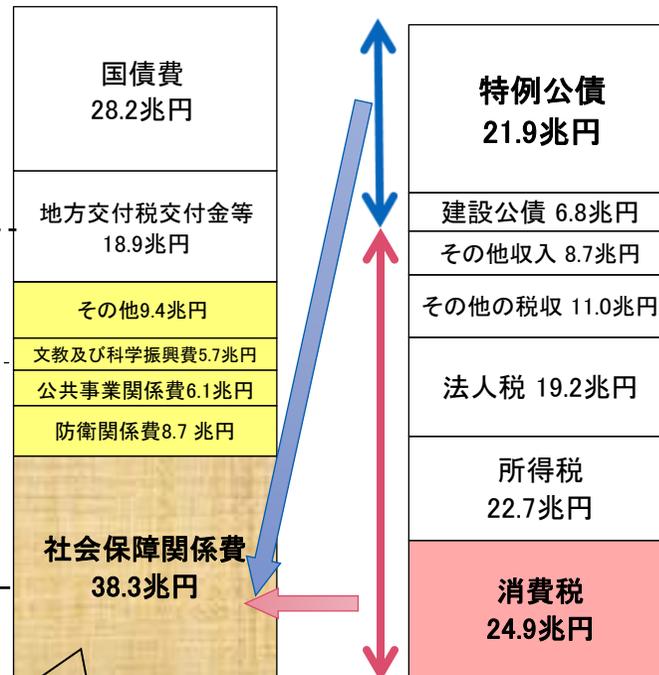
## 社会保障給付費(令和7年度予算ベース)

給付費 140.7兆円 財源 135.0兆円+資産収入等



## 国 一般会計(令和7年度予算)

歳出 115.2兆円 歳入 115.2兆円



直近の実績値(令和5年度)

- ・ 社会保障給付費 135.5兆円(NI比30.95%)
- ・ 財源構成 保険料 80.1兆円、公費58.0兆円 (ほか資産収入など)

一般会計歳出の33.2%  
一般歳出の56.2%

(注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、端数において合計と合致しないものがある